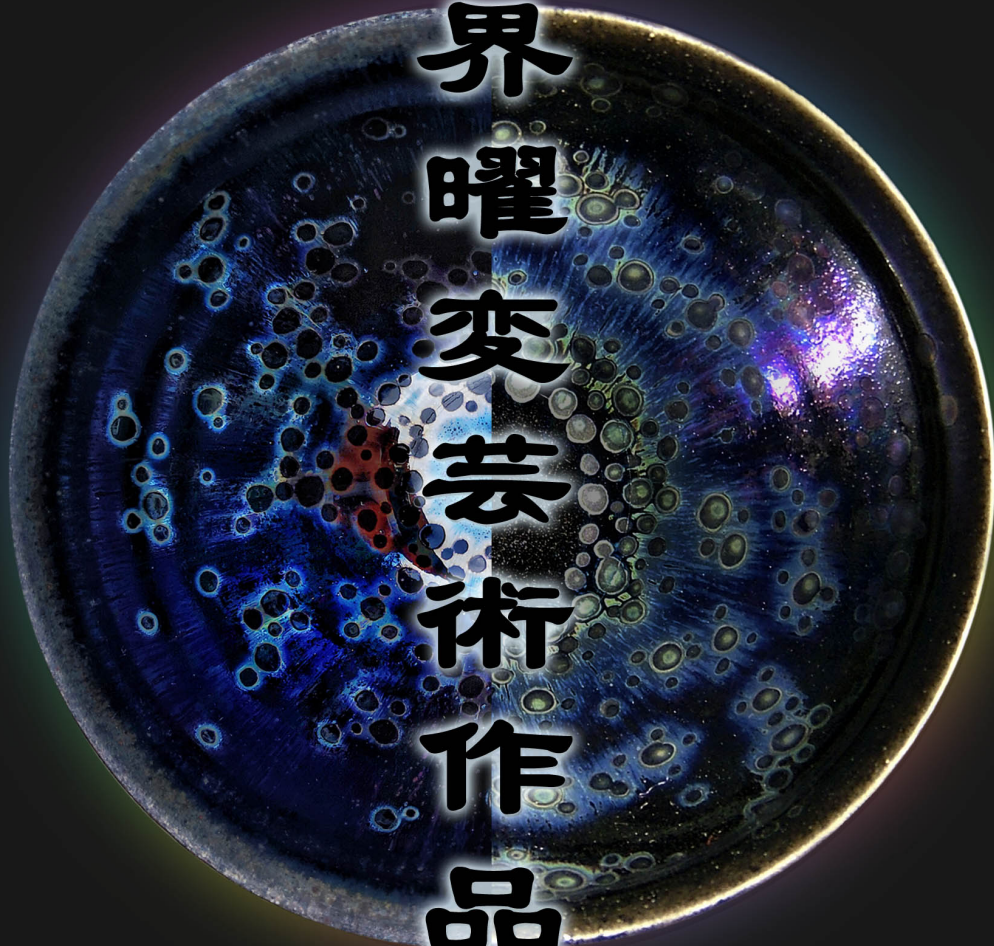


曜變之路

Yohen Temmokou Road

世界
曜
変
芸
術
作
品
展



フランス、日本、中国台湾そして中国、それぞれの陶磁器界において「曜変天目」を得意とする五人の陶芸家たちによる陶磁器展

出展陶芸家 | ジャン・ジレル(フランス)
長江惣吉(日本)
李春和(中国台湾)
張中欽(中国福州)
黄文勇(中国南平)

2020年2月17日(月)～2月21日(金)

開館時間: 10:30～17:30 (17日は14:00から、21日は13:00まで)

観覧料: 無料 開幕式: 2020年2月17日(月) 15:40～

会場

中国文化センター

東京都港区虎ノ門3-5-1 37森ビル1F



主催: 中国文化センター、中国福建省福州市千江月陶芸工房 共催: 創世紀株式会社(福建省駐日本観光推進センター)
後援: 中華人民共和国駐日本国大使館文化部、(公社)日中友好協会、日中友好議員連盟
(一社)日中協会、(公財)日中友好会館、(一社)東京華僑總會 (以上申請中)

「曜変天目」は、宋代に福建省の建窯で焼かれた「建盞（けんさん）」の一様式であり、伝来品は日本の国宝に指定されている。

長い歴史の中で失伝してしまった曜変天目の製造技法を復活させることは、建盞に携わる全ての人々にとっての夢である。

曜変天目復活への道は現代における建盞文化発展の道であり、美と未知に対する人類の探求の過程を象徴している。

曜変天目の製造工程はいまだ謎に包まれた部分が多いが、そのポイントとなる特徴は国内外の陶芸家の研鑽によって一つ一つ再現に至っており、各陶芸家の技術や作風の違いが曜変天目の魅力を多角的に表現してくれる。

「曜変之路」をテーマした本展では、国内外の五人の陶芸家たちによる曜変天目へのアプローチと建盞研究の最新の成果が展示される。

講演会（各回定員80名）

2020年2月17日（月）14:00～15:30

講師：長江惣吉「長江惣吉父子の曜変天目焼成技術」
張中欽「建盞の伝承と創造」

2020年2月19日（水）14:00～16:30

講師：黄文勇「建盞の芸術美」
張騰蛟「建盞と宋代の点茶文化の発展」



李春和/作



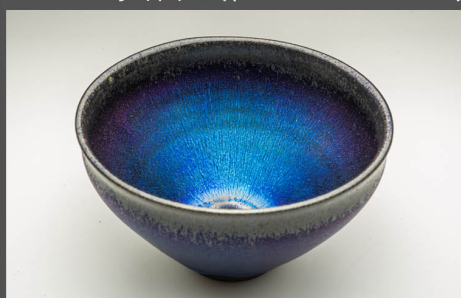
長江惣吉/作



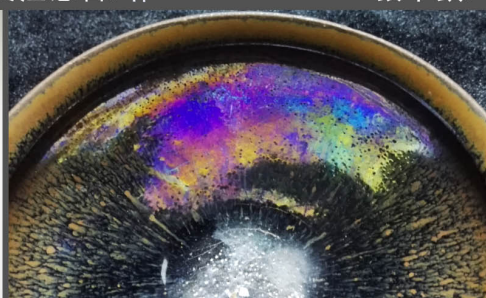
張中欽/作



黄文勇/作



ジャン・ジレル/作



中国宋代七彩曜変天目



中国宋代の点茶文化

関連イベントの申込みは、中国文化センターHPのイベント案内一覧ページよりお願いします。

<https://www.ccctok.com/event/>

中国文化センター イベント



中国文化センター
CHINA CULTURAL CENTER

東京都港区虎ノ門3-5-1 37森ビル1F
Tel: 03-6402-8168 / Fax: 03-6402-8169



E-Mail: info@ccctok.com / HP: <https://www.ccctok.com>



● 日比谷線「神谷町」駅4a番出口より徒歩5分 ● 銀座線「虎ノ門」駅2番出口より徒歩7分